

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
芸術	美術演習	3	2	選択

※定員40名とします。

教材費・実習費等
年間の教材費：1,500 円程度

到達目標	美術Ⅰ、Ⅱにおける学習経験を生かし、一層深い美術表現を主体的に追究する。 生涯にわたって美術を愛好する心情と、美術文化を尊重する態度を育てる。
------	--

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期	遠近法の復習；線遠近法と空気遠近法 課題1；風景画を描く ①校内の好きな場所を決めてスケッチし、それをもとに油彩又は水彩で描く。 ②自分の心象風景など、想像上の風景画を油彩または水彩で描く。 課題2；人物クロッキー 生徒が交代でモデルになり、人物クロッキーを行う。鉛筆、コンテ、クレパスなどさまざまな画材を使用し表現する。	遠近法を生かして風景を描きます。 身近で思い入れのある風景を描きましょう。 人物の全体像の輪郭線を素早く描く練習をします。	
2学期	課題3；絵画・イラスト・彫刻立体・版画などの分野から一つの課題を選び、全員で取り組む。 ・発想から完成までの計画表を作成し提出する。 ・発想段階のスケッチを提出し、承認を得てから制作する。 ・制作の途中で中間批評会を行う。 ・合評会	分野および課題は固定ではなく、その年の選択者に応じて決めます。 3年間の美術の集大成としての作品づくりです。	
学年末	課題4；作品集作り 【鑑賞】「ブックデザイン・色々な装丁の本」 自分の作品の写真を撮り、出力し製本する。 あるいは創作絵本作り。 美術の学習のまとめ	高校3年分の作品集を作る。もしくは独創的な絵本を作る。レイアウトなどに気を配る。 振り返り、感想をまとめる。	

評価方法と 評価のポイント	取組状況（出席状況、アイディアスケッチ）と、提出作品による評価。 ポイントは、関心・意欲・態度・表現の工夫・技能の5項目。
------------------	--

教科からのアドバイス

視覚的な作品表現を通じて、人々に訴えかける。言葉では説明のつかない感動、作品を見る純粋な喜び。それらは自分自身と向き合い、意識を掘り下げることから始まります。3年分の思いを込めよう！